

## 第2回東京都マイベスト空手道大会実施要項

- 1 名 称  
第2回東京都マイベスト空手道大会
- 2 主 催  
(一社)東京都空手道連盟
- 3 主 管  
(一社)東京都空手道連盟
- 4 後 援  
(公財)全日本空手道連盟(予定)  
(公財)東京都体育協会(予定)
- 5 場 所  
東京武道館  
東京都足立区綾瀬3-20-1 (東京メトロ千代田線 綾瀬駅東口 徒歩5分)  
TEL.03-5697-2111(代) FAX.03-5697-2117
- 6 日 時  
組手・形個人戦 2023年7月23日(日)  
(1) 大会役員・係員集合 8時00分(予定)  
(2) 入館開始 8時15分(予定)  
(3) 審判会議 8時30分(予定)  
(4) 選手点呼 8時45分～9時15分(予定)  
(5) 開始式 9時15分(予定)  
(6) 競技開始 9時30分(予定)  
(7) 練習会場等  
第一武道場 : 練習会場  
弓道場 1F : 男子更衣室、係員食事スペース  
弓道場 2F : 女子更衣室
- 7 新型コロナウイルス感染防止対策について  
安全に大会を運営するために、全空連の感染拡大防止ガイドライン(大会用)に沿って、実施場所と入館者全員に対して「対策及び制限」を設けます。  
なお、完全感染防止ではありませんので、ご理解・ご協力をお願いいたします。  
(1) 新型コロナウイルス感染を疑われる症状の場合は、この大会に出場できません。来場をご遠慮下さい。  
(ア) 平熱を超える発熱(おおむね 37.5° C)があり、新型コロナウイルス感染の疑いがある者  
(イ) 咳・喉の痛みなどにより新型コロナウイルス感染の疑いがある者  
(ウ) だるさ(倦怠感)・息苦しさ(呼吸困難)などにより新型コロナウイルス感染の疑いがある者  
(エ) 嗅覚や味覚に異常があり、新型コロナウイルス感染の疑いがある者  
(オ) 体が重く感じ、疲れやすいなどにより、新型コロナウイルス感染の疑いがある者  
(カ) 新型コロナウイルス感染症陽性者とされた者との濃厚接触者  
(キ) 新型コロナウイルス感染が疑われる同居家族や身近知人との濃厚接触者  
(ク) 14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国や地域への渡航又は当該在住者との濃厚接触者  
(2) 当該大会への参加者全員は、入館時に指定の「連絡先確認用紙兼健康管理チェックシート」を提出すること。  
(3) 参加者全員は、入館用入り口にて以下を励行願います。  
(ア) 入り口で入館時のアルコール消毒を行う。  
(イ) 入り口で係員が非接触体温計で検温とチェックを行う。検温により 37.5° C以

上ある者は入館及び競技に出場できない。

- (ウ) 入り口で規定の服装や感染防止具の保持及び装着のチェックを受けて入館する。
- (4) 入館口  
(ア) 正面口：来賓・役員・審判員・係員  
(イ) 南入り口：選手・帯同者
- (5) 出館口  
(ア) 正面口：来賓・役員・審判員・係員  
(イ) 北側出口：選手・帯同者
- (6) 次試合出場選手の点呼・招集場所は、大武道場内・南側コートサイド付近に設定を予定しています。
- (7) 館内通行は「一方通行」を遵守願います。  
競技会場(大武道場)専用西側入り口 ⇒ 一方通行 ⇒ 競技会場(大武道場)専用北側出口 と制限されています。
- (8) 新型コロナウイルス感染防止用装着品(競技用「服装」及び「安全具」は別途事項)  
※選手・審判・係員の「マスク」は白色限定とする。  
(ア) 入館者全員：館内にて「マスク」は、常時装着する。  
(イ) 出場選手：試合場(コート)において外す場合は自己管理する。試合場を離れる時は必ず装着する。  
※上記装着品は、事前にご自分方において準備すること。
- (9) 次試合点呼・招集場及び競技会場(大武道場)への入場者制限  
(ア) 次試合点呼・招集場には、原則的に 出場選手だけが入場できる。  
(イ) 小学 1~3 年生男女の選手と帯同者は、競技会場(大武道場)と 2F 観客席に帯同・在席が許可されている。  
(ウ) 小学 4 年生以上の選手と帯同者は、競技会場(大武道場)には入場(帯同)できない。(2F 観客席にだけ在席を許可されている)

## 8 競技種目

※出場は「有級者」に限定：少年又は一般及び公認・会派を問わず、有段者は出場してはならない。

※特別留意事項：競技種目成立は原則 4 名以上の参加者とする。参加者がそれ以下の場合、いくつかのカテゴリーを纏めて行うことがある。

- (1) 無級 ~ 6 級者 形競技個人戦  
(ア) 小学 1~3 年生 男子の部  
(イ) 小学 1~3 年生 女子の部  
(ウ) 小学 4~6 年生 男子の部  
(エ) 小学 4~6 年生 女子の部  
(オ) 中学生 男子の部  
(カ) 中学生 女子の部  
(キ) 少年 男子の部  
(ク) 少年女子の部  
※「少年」：義務教育を終了した満 15 歳以上の者 ~ 令和 5 年度に 18 歳になる者。  
(ケ) 一般 男子の部  
(コ) 一般 女子の部  
※「一般」：19 歳以上の者。(令和 5 年度に 19 歳になる者は「一般」となる)
- (2) 5 級 ~ 1 級者 形競技個人戦  
(ア) 小学 1~3 年生 男子の部  
(イ) 小学 1~3 年生 女子の部  
(ウ) 小学 4~6 年生 男子の部  
(エ) 小学 4~6 年生 女子の部  
(オ) 中学生 男子の部  
(カ) 中学生 女子の部  
(キ) 少年 男子の部

- (ク)少年女子の部  
※「少年」：義務教育を終了した満 15 歳以上の者 ~ 令和 5 年度に 18 歳になる者。
- (ケ)一般 男子の部
- (コ)一般 女子の部  
※「一般」：19 歳以上の者。(令和 5 年度に 19 歳になる者は「一般」となる)
- (3) 無級 ~ 6 級者 組手競技個人戦
  - (ア)小学 1・2 年生 男子の部
  - (イ)小学 1・2 年生 女子の部
  - (ウ)小学 3・4 年生 男子の部
  - (エ)小学 3・4 年生 女子の部
  - (オ)小学 5・6 年生 男子の部
  - (カ)小学 5・6 年生 女子の部
  - (キ)中学生 男子の部
  - (ク)中学生 女子の部
  - (ケ)少年 男子の部
  - (コ)少年 女子の部  
※「少年」：義務教育を終了した満 15 歳以上の者 ~ 令和 5 年度に 18 歳になる者。
  - (サ)一般男子 40 歳未満の部
  - (シ)一般女子 35 歳未満の部
  - (ス)一般男子 40 歳以上の部
  - (セ)一般女子 35 歳以上の部  
※「一般」：19 歳以上の者。(令和 5 年度に 19 歳になる者は「一般」となる)
- (4) 5 級 ~ 1 級者 組手競技個人戦
  - (ア)小学 1・2 年生 男子の部
  - (イ)小学 1・2 年生 女子の部
  - (ウ)小学 3・4 年生 男子の部
  - (エ)小学 3・4 年生 女子の部
  - (オ)小学 5・6 年生 男子の部
  - (カ)小学 5・6 年生 女子の部
  - (キ)中学生 男子の部
  - (ク)中学生 女子の部
  - (ケ)少年 男子の部
  - (コ)少年 女子の部  
※「少年」：義務教育を終了した満 15 歳以上の者 ~ 令和 5 年度に 18 歳になる者。
  - (サ)一般男子 40 歳未満の部
  - (シ)一般女子 35 歳未満の部
  - (ス)一般男子 40 歳以上の部
  - (セ)一般女子 35 歳以上の部  
※「一般」：19 歳以上の者。(令和 5 年度に 19 歳になる者は「一般」となる)

## 9 競技規定

(公財)全日本空手道連盟 ・ 空手競技規定 に準じて、大会要項により行う。

## 10 競技方法 と 形の選定

### (1) 形競技個人戦

- (ア)敗者復活戦は行わない。
- (イ)3 位決定戦は行わない。
- (ウ)1 回戦~決勝戦まで、フラッグによるトーナメント方式で行う。
- (エ)1 回戦~準決勝戦まで赤青 2 名同時に演武し、決勝戦は 1 名ずつ演武を行う。
- (オ)形競技個人戦における形の選定  
形の選定は自由とし、1 回戦~決勝戦まで同じ形を繰り返し演武してもよい。

- (指定形に限定しない)
- (2) 組手競技個人戦
- (ア) トーナメント方式にて行う。
  - (イ) 敗者復活戦は行わない。
  - (ウ) 3位決定戦は行わない。
  - (エ) 競技時間と勝敗
    - ① 1分間フルタイム4ポイント差とする。
    - ② 同点の場合は「先取」した競技者が勝者となる。「先取」がない場合は判定となる。
  - (オ) 特別ルール：有級者大会につき、安全面を考慮して「一般の部」については特に投げ技、足払いを禁止する。

## 11 表彰等

- (1) 出場者4名以下種目  
優勝 に賞状を授与する。
- (2) 出場者5名から8名未満種目  
優勝 ・ 準優勝 に賞状を授与する。
- (3) 出場者8名以上~16名未満種目  
優勝 ・ 準優勝 ・ 第3位(2名)に賞状を授与する。
- (4) 出場者16名以上種目  
優勝 ・ 準優勝 ・ 第3位(2名) ・ 敢闘賞(4名)に賞状を授与する。

## 12 審判員

審判員は、(一社)東京都空手道連盟公認審判員編成団による。

## 13 傷害処置及び対策

- (1) 出場者には傷害保険に一括加入していますが、補償額は傷害の度合いによって十分ではありません。  
よって、補償補填のため出場者個々人において別途傷害保険に加入していただくことを推奨いたします。  
<参考> (公財)スポーツ安全協会の「スポーツ安全保険」や「公認スポーツ指導者総合保険」等をご参考下さい。
- (2) 選手は本大会前1週間以内に各自の責任に於いて健康診断を受け、医師の許可を受けておく。
- (3) 出場者が競技中に負傷した場合は、主催者において応急措置を行う。
- (4) 本大会には必ず保険証を持参する。

## 14 参加資格

- (1) (一社)東京都空手道連盟であること。(公財)全日本空手道連盟の会員であること。
- (2) 公認段位、会派段位、団体段位を所有している者(有段者)は出場してはならない。(空手道を体現する者として厳守。これを偽る者は勝負以前の問題。)
- (3) 有級者で2023年度の東京都小学生・中学生・都選手権(少年一般・マスターズ)・シニア選手権大会における「表彰者(敢闘賞を含む賞状獲得者)」は出場できない。  
<注意事項>身体障害者手帳、療育手帳または精神障害保険福祉手帳の所有者の参加出場については、予めご相談願います。

## 15 参加申込と参加出場費

- (1) 「参加申込書(エクセルファイル)」は、予め都空連事務局から区都市連盟にPCメール配信又はメディアで提供いたします。
- (2) 参加出場費  
個人戦：1種目1名につき 3,000円 (2種目出場者は、6,000円/1名)  
(\*小学生・中学生・一般 各カテゴリー、同額出場費です。)
- (3) 「参加申込み書」の〆切期限は、2023年6月16日(金)まで 必着とする。

「参加申込み書」：都空連事務局への「電子データ申込み書」の配信に限定する。  
※各区郡市連盟で一括して申し込むこと。

データ送信先：tokuren\_taikai@yahoo.co.jp

- (4) 「参加出場費」：6月16日(金)最終〆切期限とします。

下記指定振り込み口座に振り込み送金に限定する。

三井住友銀行 目黒支店 普通 7313328 名義 (一社)東京都空手道連盟

※振込み依頼人名 ⇒ 「区郡市名 マイベスト」として下さい。

例：新宿区連盟の場合 「シンジュク マイベスト」

※選手事情による不参加については返金いたしません。

## 16 申込み確認

申込み〆切期限の 6月16日(金)から概ね5日間以内に、都空連 HP 掲載及び区郡市連盟宛て配信の「出場申込受付データ」によって、出場種目並びに内容及び「背番号」を各連盟で責任をもって確認及び出場者に通達し、事務局宛てに返信願います。

## 17 その他

### (1) 組手競技の安全具

※全空連の「ガイドライン」に従って、組手競技防具の貸し借りは認めない。

※「安全具」は、必ず指定のものを各自用意・準備する。

※「安全具」は、WKF・JKF・高体連・学連の各検定・認定品とする。但し、WKF 拳サポーターの使用は認めない。なお、赤・青色の安全具の場合、各コーナー色(赤又は青)の安全具を使用する。

※メンホーは、「JKF メンホーV型以上」とする。(I~IV型は不可。)

メンホーの「開口部」は、マウスシールドを貼着する。(必須)

(ア)JKF メンホーを装着する。(必須)

(イ)JKF 拳サポーター(赤・青)を装着する。但し、小学生はリバーシブル拳サポーターとする

※JKF 拳サポーターは、赤・青色が薄れていないこと。

(ウ)胴プロテクターを空手衣の中に着用する。(必須)

(エ)小学3年生以上男子(女子は除く)は、ファールアップを空手衣の中に着用する。(必須)

※小学2年生以下男子は、所属会派の指導者の判断に任せる。

(オ)インステップガードとシンガードについてはJKF 検定品を着用する。(必須)

### (2) 服装

※全空連の「ガイドライン」に従って、帯並びにヒモ及び装備品の貸し借りは認めない。

(ア)清潔な白色の空手衣であること。胸・腕マーク等は入っていても良い。

(イ)金属類(指輪、ネックレス、ピアス、ヘアバンド、ヘアピン等)の着用は認めない。

(ウ)女子の空手衣の下は、必ず白色無地のTシャツを着用する。

(エ)空手道上衣のヒモは結ぶこととする。

(オ)空手衣の長さ(上着・ズボン)は、ルールに従うこと。

(カ)赤・青帯(JKF 検定品)は、自分の帯を使用してもよい。試合用「赤・青ヒモ」は競技者の服装ルール(抜粋参考)

- JKF 理事会によって許可された以外のストライプ、ふち飾り等のない白の空手着を着用する。
- シングルのポニーテールは目立たないゴムバンドは2つまで認められる。
- 帯の長さは、結び目の両端から約15cm残る長さとする。但し、大腿部の4分の3以下の長さとする。
- 上着の袖の長さは手首までとし、前腕の中程より短くてはならない。上着の袖をまくってはいけない。
- ズボンの長さは、すくなくとも下肢の3分の2を覆うほどの長さとし、踝がかくれてはならない。又、裾をまくり上げてはならない。

とする。(赤・青ヒモについては貸出用を運営側で準備する)

(3) ゼッケン

マイベスト大会の背番号は、①「氏名」(漢字-カタカナ) ②「学年等」 ③「所有級」 ④「形・組手 番号」 記入式とします。

(ア)ゼッケンは下記の要領にて各自で用意する。

(イ)背番号は決定後、各連盟理事長宛て通知する。

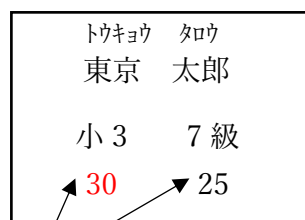
(ウ)ゼッケンは、荒縫いでも全面縫い付けとする。(四方角点縫い や テープ接着は不可。)

(エ)サイズは下記寸法 = 約 B5 判横型 とし、番号を以下の要領で記入する。

「形」背番号を「左側に赤字」、「組手」背番号を「右側に黒文字」

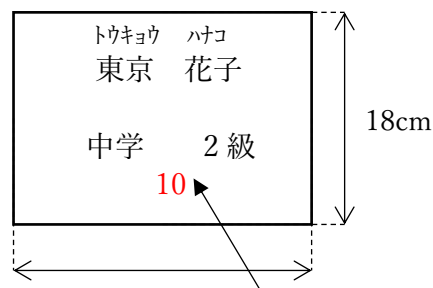
※全カテゴリー共通

2 種目出場



形番号は左に赤字  
組手番号は右に黒字

1 種目出場



形→赤字、組手→黒字

- (4) 出場不相当と思われる選手は、出場させないことがある。
- (5) 各コートでの受付時間に遅れた場合は、審判長は競技をさせないことがあるので特に注意をする。
- (6) 開始式には、選手全員空手衣にて必ず参加する。  
**<注意!>組手競技のみ出場選手も同様です。**
- (7) 閉会式には、選手全員空手衣にて必ず参加する。
- (8) 選手及び帯同者は「都空連会員証」の提示による入場方式となっています。従って、入館者全員が今年度(2023 年度)都空連会員証を忘れずに携帯・提示して入場して下さい。  
※不保持者は、当日「新規登録又は再登録」が必要となりますので、ご理解のうえ重々ご承知置き願います。

- (9) 今年度2023年度は、参加者全員が係員の指示に従って、新型コロナウイルス感染防止対策としての 装着具及び種々取り決め事項及び制限事項についてご理解のうえご了承ください。
- (10) 今年度 2023 年度は、原則的に出場選手だけが 競技会場(大武道場)への入場を許可されています。但し、1 年～3 年生男女選手・帯同者に限って、「開始式整列」及び「次試合点呼・招集」のため競技会場(大武道場)に入場が許可されています。試合後は速やかに退場し、2F 観客席に在席願います。
- (11) 東京武道館は、当該大会用駐車スペースはありません。
- (12) 靴袋については各自が持参、および靴をしまってから入館し、使用後の靴袋についても各自が持ち帰ってください。
- (13) ベビーカーは館内への持ち込みができないため入口の指定された場所に置いて入館してください。  
(破損、盗難について東京都空手道連盟では責任を負いません)
- 18 コート係員派遣について  
※派遣係員は、空手道経験者と競技コート係員経験者を優先してご派遣願います。

**重要** 都空連主催の各種大会への係員ご派遣をお願いしています。

各区郡市連盟は大変な負担ですが大会をスムーズに運営するためにご協力をお願いします。  
(担当区郡市の順番は、都民大会の組合せ抽選結果を基本に決定し、適時区郡市理事長様に通知しています。)

集合日時：2023 年 7 月 23 日(日) 午前 8 時 00 分 時間厳守

集合場所：東京武道館 大武道場 本部席前

※派遣係員 6 名の中、「区郡市審判員以上資格保持者」1 名以上を含む派遣が望ましい。  
※派遣係員は、高校生以上(中学生以下は不可)とし、大会にふさわしくない服装(ジーパン、短パン、超ミニなど)はご遠慮下さい。  
※派遣係員は、当日には「上履き と 印鑑」を必ず持参して下さい。特に「印鑑不持参」の場合、「派遣員の交通費」が支払えないことがありますので厳守願います。